

整理番号 2022M-017

補助事業名 2022年度 第27回ESV国際会議開催の整備 補助事業

補助事業者名 一般財団法人 日本自動車研究所

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

ESV(Enhanced Safety of Vehicles)国際会議は、米国運輸省道路交通安全局(NHTSA: National Highway Traffic Safety Administration)の提案により、1971年以降2年ごとに各国輪番で開催され、2023年(第27回目)は日本で開催されることになった。本会議では世界各国の政府代表、研究者、技術者が一堂に会し、事故時の自動車乗員を保護するための衝突安全技術、事故を未然に防ぐ予防安全技術に加え、自動運転技術、および交通弱者(歩行者・自転車)や二輪車乗員に対する安全技術など、安全分野に特化した政策や技術に関する議論がなされる。会議開催に先立ち、各種広報、参加登録システム、感染症対策を含む開催マニュアル作成等を行い、确实かつ有意義な会議開催のための整備を行うことを目的とする。

(2) 実施内容

①第27回ESV国際会議開催の整備

開催整備期間：2022年4月～2023年3月

整備内容：

広報	ホームページ及びイベント情報アプリの製作・配信・更新、 会議ポスター製作、Call for Paper等
参加登録システム	事前参加登録システム、演題投稿システム、 決済システムの製作運営等
開催マニュアル	感染症対策を含む会議開催マニュアル作成

②第27回ESV国際会議※ (<https://www.27esv.org/>)

会期：2023年4月3～7日

会場：パシフィコ横浜

実施内容：

プレナリーセッション、開会式、基調講演、パネルディスカッション、閉会式
テクニカルセッション(オーラル発表)、テクニカルイベント、ソーシャルイベント

想定参加者数：700人程度

主催：米国運輸省道路交通安全局(NHTSA)、国土交通省、経済産業省

※ 会議開催は翌2023年度のため参考として記載

2 予想される事業実施効果

翌2023年度に開催される第27回ESV国際会議に向け、国土交通省、経済産業省、メーカー各社、日本自動車研究所が官民一体となり魅力的なイベント企画、広報活動を行い前回開催以上の論文投稿を目指す。かつ感染症対策を含む会議開催マニュアルを作成し、有意義かつ安全・安心な会議開催の整備を行う。有意義な会議開催によって、今後の安全対策のあり方や目指すべき車社会の方向性が明らかになり、各国の技術開発が促進され、先進安全技術を搭載した車両の普及拡大に繋がることが期待される。

3 補助事業に係る成果物

(1) 補助事業により作成したもの

別紙 2022年度JKA補助事業による成果物（第27回ESV国際会議開催の整備）に内容掲載

(2) (1) 以外で当事業において作成したもの

特に無し。

4 事業内容についての問い合わせ先

団体名： 一般財団法人 日本自動車研究所

(イッパンザイダンホウジン ニホンジドウシャケンキュウシヨ)

住所： 〒105-0012

東京都港区芝大門一丁目1番30号日本自動車会館12階

代表者： 代表理事・研究所長 鎌田 実（カマタ ミノル）

担当部署： 企画・管理部 渉外広報グループ

担当者名： 主任主事 中嶋 太一（ナカジマ タイチ）

電話番号： 029-856-1128

F A X： 029-856-1124

E-mail： tnaka@jari.or.jp

U R L： <https://www.jari.or.jp/>